

4本の柱と総合的な手法

重点的な研究課題は、国土交通省が重点的に取り組む研究開発分野である「安全・安心」、「暮らし」、「活力」、「環境」に対応した「4本の柱」と、政策の実施を支えるための研究として「総合的な手法」として分類する。さらに、柱ごとに重点的に取り組む中長期的な技術政策課題を設定し、それぞれの目指す社会像と研究の方向性を示す。

4本の柱

○安全・安心な社会の実現

- (1) 自然災害に対して安全・安心な国土及び地域社会の構築
- (2) 安全・安心に暮らせる日常の実現

○誰もが生き生きと暮らせる社会の実現

- (3) 住環境・都市環境の改善と都市構造の再構築
- (4) ユニバーサル社会の創造

○国際競争力を支える活力ある社会の実現

- (5) 人・物のモビリティの向上
- (6) 住宅・社会資本ストックの有効活用

○環境と調和した社会の実現

- (7) 地球環境への負荷の軽減
- (8) 美しく良好な環境の保全と創造

総合的な手法

○国づくりを支える総合的な手法の確立

- (9) 総合的な国土マネジメント手法
- (10) 政策及び事業評価の高度化
- (11) 技術基準の高度化
- (12) 公共調達制度の適正化
- (13) 情報技術の活用